

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社

世界のベストが 66 カ月連続での資金純流入を記録

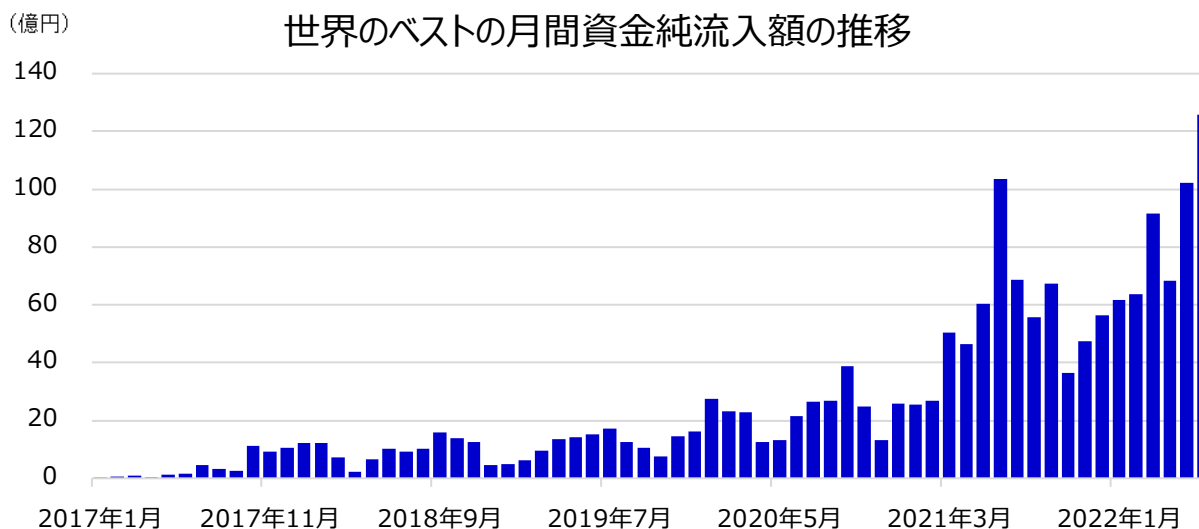
- 2022 年 6 月は、月間純流入額において過去最高を記録 -

2022 年 7 月 21 日

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社（代表取締役社長兼 CEO：佐藤秀樹、所在地：東京都港区）は、本日 2022 年 7 月 21 日に、世界のベスト「インベスコ 世界厳選株式オープン〈為替ヘッジあり〉（毎月決算型）／〈為替ヘッジなし〉（毎月決算型）、インベスコ 世界厳選株式オープン〈為替ヘッジあり〉（年 1 回決算型）／〈為替ヘッジなし〉（年 1 回決算型）」（追加型投信／内外／株式）が 2017 年 1 月以来、66 カ月連続で資金純流入となったことを発表致しました。2022 年 6 月の資金流入額は約 126 億円と、月間純流入額において過去最高を記録しています。

世界のベストは、世界中の株式の中から、成長+配当+割安を追求して“世界のベスト”を厳選し投資する世界株式ファンドです。“20 年超の実績”を持ち、投資家の方々の多彩な投資ニーズを満たすように、決算の回数と為替ヘッジの有無で、〈為替ヘッジあり〉（毎月決算型）／〈為替ヘッジなし〉（毎月決算型）および〈為替ヘッジあり〉（年 1 回決算型）／〈為替ヘッジなし〉（年 1 回決算型）の 4 つのコースをそろえています。

代表取締役社長兼 CEO である佐藤秀樹は「株式市場がボラティリティを高める中でも、20 年を超える運用実績と、安定した分配実績や多様なコースをご用意していることが、投資家のニーズを捉え、この結果に結びついたものと考えています。より良いパフォーマンスをご提供できるように努めてまいります。」と述べています。



出所：インベスコ グラフ期間：2017 年 1 月～2022 年 6 月、月次。月間資金純流入の推移は 4 つのファンドの合計値になります。

当ファンドは2016年9月に毎月決算型に変更しており、2017年1月より毎月の決算時に分配を行っています。上記は過去のデータであり、将来の成果を保証するものではありません。当資料では、「インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり>（毎月決算型）/ <為替ヘッジなし>（毎月決算型）」および「インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり>（年1回決算型）/ <為替ヘッジなし>（年1回決算型）」を総称して「世界のベスト」という場合があります。

【パフォーマンスの推移】

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり>（毎月決算型） / <為替ヘッジなし>（毎月決算型） 【愛称：世界のベスト】 追加型投信 / 内外 / 株式

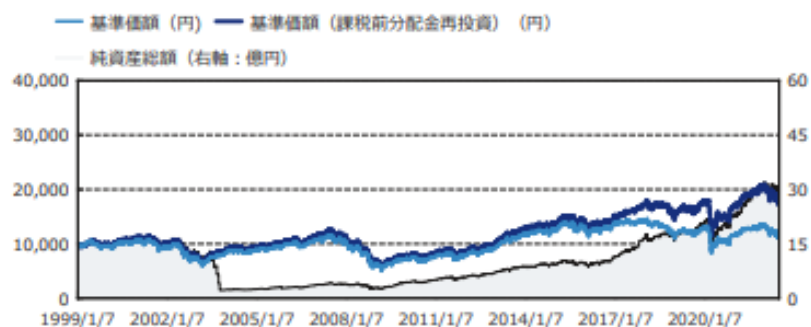
2022年6月30日現在

商品概要	設定日	1999年1月7日	信託期間	無期限	決算日	毎月23日（休業日の場合は翌営業日）
------	-----	-----------	------	-----	-----	--------------------

運用実績 <為替ヘッジあり>

【過去の運用実績は、将来の運用成果を保証するものではありません。】

■ 基準価額の推移



※基準価額は信託報酬（後述の「ファンドの費用」参照）控除後のものです。
※ベンチマーク（MSCIワールド・インデックス(円換算指数)）は当ファンド設定当初月末のみの発表であったため、グラフには記載していません。

■ 騰落率（課税前分配金再投資ベース）

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来 月次	設定来
ファンド	-6.27%	-8.93%	-13.68%	-5.87%	9.12%	13.18%	85.31%	80.20%
ベンチマーク	-8.08%	-16.07%	-19.32%	-12.51%	19.02%	31.13%	53.36%	-

※基準価額の騰落率は、課税前分配金を再投資したと仮定した数値を用いています。
※ベンチマーク（MSCIワールド・インデックス(円換算指数)）は当ファンド設定当初月末のみの発表であったため、設定来のリターンは記載していません。

■ 基準価額と純資産総額

純資産総額	2,957(百万円)
基準価額	11,428円
前月末比	-809円

■ 1万口当たり分配実績（課税前）

	分配金
第1期～97期	計 5,470円
第98期 (2022.2.24)	40円
第99期 (2022.3.23)	40円
第100期 (2022.4.25)	40円
第101期 (2022.5.23)	40円
第102期 (2022.6.23)	40円
設定来累計	5,670円

※分配金は投資信託説明書（交付目録見書）記載の「分配方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断等により分配を行わない場合もあります。

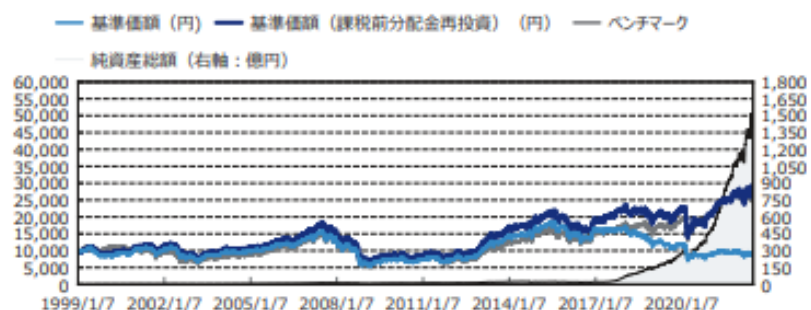
■ ヘッジ比率

ヘッジ比率	99.1%
-------	-------

運用実績 <為替ヘッジなし>

【過去の運用実績は、将来の運用成果を保証するものではありません。】

■ 基準価額の推移



※基準価額は信託報酬（後述の「ファンドの費用」参照）控除後のものです。
※ベンチマーク（MSCIワールド・インデックス(円換算指数)）は、基準日前営業日の数値を元に、基準日当日の米ドル為替レート（対顧客電信売買相場の仲値）を乗じ、ファンドの設定日の基準価額と同値として指数化しています。

■ 騰落率（課税前分配金再投資ベース）

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来 月次	設定来
ファンド	-1.10%	-0.48%	-0.72%	11.19%	35.70%	36.46%	178.37%	177.34%
ベンチマーク	-2.49%	-7.16%	-5.69%	5.21%	50.68%	63.67%	159.64%	160.83%

※基準価額の騰落率は、課税前分配金を再投資したと仮定した数値を用いています。

■ 基準価額と純資産総額

純資産総額	152,376(百万円)
基準価額	8,849円
前月末比	-254円

■ 1万口当たり分配実績（課税前）

	分配金
第1期～97期	計 12,400円
第98期 (2022.2.24)	150円
第99期 (2022.3.23)	150円
第100期 (2022.4.25)	150円
第101期 (2022.5.23)	150円
第102期 (2022.6.23)	150円
設定来累計	13,150円

※分配金は投資信託説明書（交付目録見書）記載の「分配方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断等により分配を行わない場合もあります。

インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型) / <為替ヘッジなし> (年1回決算型)【愛称：世界のベスト】 追加型投信/内外/株式

2022年6月30日現在

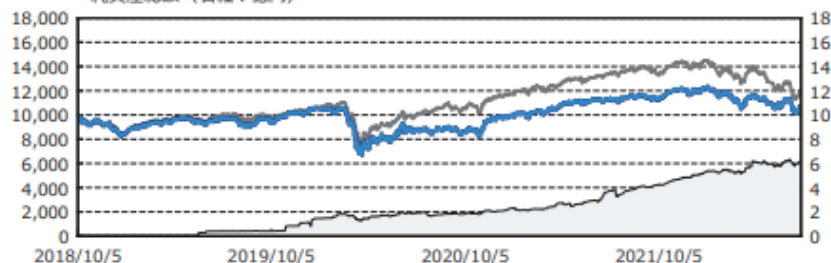
商品概要	設定日	2018年10月5日	信託期間	無期限	決算日	12月23日 (休業日の場合は翌営業日)
------	-----	------------	------	-----	-----	----------------------

運用実績 <為替ヘッジあり>

【過去の運用実績は、将来の運用成果を保証するものではありません。】

■ 基準価額の推移

— 基準価額 (円) — 基準価額 (課税前分配金再投資) (円) — ベンチマーク
— 純資産総額 (右軸: 億円)



※基準価額は信託報酬 (後述の「ファンドの費用」参照) 控除後のものです。
※ベンチマーク (MSCIワールド・インデックス (円ヘッジ指数)) は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として指数化しています。

■ 騰落率 (課税前分配金再投資ベース)

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	-6.37%	-9.04%	-13.80%	-5.95%	10.61%	-	5.77%
ベンチマーク	-8.08%	-16.07%	-19.32%	-12.51%	19.02%	-	16.87%

※基準価額の騰落率は、課税前分配金を再投資したと仮定した数値を用いています。

■ 基準価額と純資産総額

純資産総額	615(百万円)
基準価額	10,577円
前月末比	-719円

■ 1万口当たり分配実績 (課税前)

	分配金
第1期 (2018.12.25)	0円
第2期 (2019.12.23)	0円
第3期 (2020.12.23)	0円
第4期 (2021.12.23)	0円
第5期	-
第6期	-
設定来累計	0円

※分配金は投資信託説明書 (交付目録見書) 記載の「分配方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断等により分配を行わない場合もあります。

■ ヘッジ比率

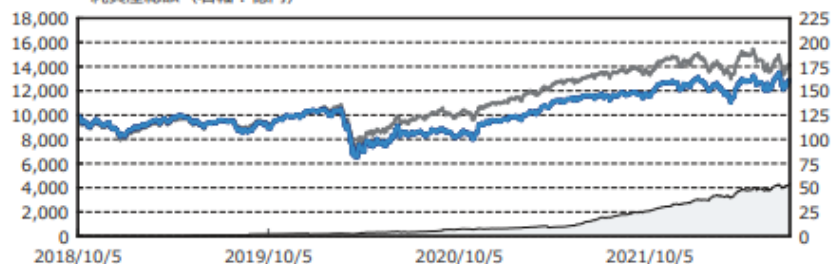
為替ヘッジ比率	99.0%
---------	-------

運用実績 <為替ヘッジなし>

【過去の運用実績は、将来の運用成果を保証するものではありません。】

■ 基準価額の推移

— 基準価額 (円) — 基準価額 (課税前分配金再投資) (円) — ベンチマーク
— 純資産総額 (右軸: 億円)



※基準価額は信託報酬 (後述の「ファンドの費用」参照) 控除後のものです。
※ベンチマーク (MSCIワールド・インデックス (円換算指数)) は、基準日前営業日の数値を元に、基準日当日の米ドル為替レート (対顧客電信売相場の仲値) を乗じ、ファンドの設定日の前営業日を10,000として指数化しています。

■ 騰落率 (課税前分配金再投資ベース)

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	設定来
ファンド	-1.12%	-0.53%	-0.80%	11.21%	36.71%	-	28.52%
ベンチマーク	-2.49%	-7.16%	-5.69%	5.21%	50.68%	-	40.83%

※基準価額の騰落率は、課税前分配金を再投資したと仮定した数値を用いています。

■ 基準価額と純資産総額

純資産総額	5,349(百万円)
基準価額	12,852円
前月末比	-146円

■ 1万口当たり分配実績 (課税前)

	分配金
第1期 (2018.12.25)	0円
第2期 (2019.12.23)	0円
第3期 (2020.12.23)	0円
第4期 (2021.12.23)	0円
第5期	-
第6期	-
設定来累計	0円

※分配金は投資信託説明書 (交付目録見書) 記載の「分配方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断等により分配を行わない場合もあります。

当ファンドの詳細につきましては、以下特設サイトをご覧ください。

世界のベスト 特設サイト:

<https://www.invesco.com/jp/ja/individual-investor/funds/featured-funds/global-best.html>

以上

世界のベスト（追加型投信／内外／株式）について

■ファンドの特色

ファンドの特色

- 1 主としてマザーファンド※1 受益証券への投資を通じて、日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュー・アプローチによりグローバル比較で見た割安銘柄を厳選し投資します。
- 2 銘柄選択にあたっては、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価等ファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価等に基づくボトムアップ・アプローチにより行います。
- 3 為替変動リスクについて、対応の異なる2つのファンドがあります。
<為替ヘッジあり>では、実質外貨建資産について、原則として、対円で為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
<為替ヘッジなし>では、実質外貨建資産について、原則として、対円で為替ヘッジを行いません。
- 4 毎月決算型は、原則として、毎月23日（同日が休業日の場合は翌営業日）の決算日に分配を行います。分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。
- 5 <為替ヘッジあり>はMSCIワールド・インデックス（円ヘッジ指数）※2、<為替ヘッジなし>はMSCIワールド・インデックス（円換算指数）※2をベンチマーク※3とします。
- 6 インベスコ・アセット・マネジメント・リミテッド（英国、オックスフォードシャー）に、マザーファンドの運用指図に関する権限を委託します。

※1 ファンドが投資対象とするマザーファンドは、「インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド」です。

※2 MSCIワールド・インデックス（円ヘッジ指数）とは、MSCI Inc.が算出する基準日のMSCIワールド・インデックス（円ヘッジ指数）の数値です。MSCIワールド・インデックス（円換算指数）とは、MSCI Inc.が算出する基準日前営業日のMSCIワールド・インデックス（米ドル指数）の数値を、委託会社が基準日当日の米ドル為替レート（対顧客電信売買相場の仲値）で独自に円換算したものです。MSCIワールド・インデックス（円ヘッジ指数）およびMSCIワールド・インデックス（米ドル指数）は、MSCI Inc.が算出する株式インデックス（指数）の一つです。MSCIインデックスは、MSCI Inc.の知的財産であり、MSCIはMSCI Inc.のサービスマークです。この情報はMSCI Inc.の商業秘密であり、またその著作権はMSCI Inc.に帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的その他のあらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁止されています。また、ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCI Inc.は号保証するものではありません。MSCIワールド・インデックスの構成目や構成銘柄等は、適宜見直しが行われます。したがって、ファンドの投資対象国および投資対象銘柄は事前の予告なく変更されることがあります。

※3 ベンチマークは、ファンドのパフォーマンス評価やポートフォリオのリスク管理を行う際の基準となる指標のことです。ファンドは、中長期的にベンチマークを上回る投資成果を得ることを目的としていますが、ベンチマークを上回る投資成果をあげることが保証するものではありません。

当ファンドはファミリーファンド方式で運用を行います。ファミリーファンド方式とは、複数のファンドを合同運用する仕組みで、受益者から投資された資金をまとめてペーパーファンドとし、その資金の全部または一部がマザーファンドに投資して実質的な運用を行う仕組みです。なお、ファンドは投資状況により、マザーファンドのほか株式等に直接投資する場合や、マザーファンドと同様の運用を行う場合があります。

■ ファンドのリスク

ファンドは預貯金とは異なり、投資元本は保証されているものではないため、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて受益者に帰属します。

基準価額の変動要因

ファンドは実質的に国内外の株式など値動きのある有価証券等に投資しますので、以下のような要因により基準価額が変動し、損失を被ることがあります。

価格変動リスク	<株式>株価の下落は、基準価額の下落要因です。 株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績や財務状況、市場の需給などを反映し、下落することがあります。
信用リスク	発行体や取引先の債務不履行等の発生は、基準価額の下落要因です。 ファンドが投資する有価証券の発行体が債務不履行や倒産に陥った場合、または懸念される場合、当該有価証券の価格が大きく下落したり、投資資金を回収できなくなる場合があります。また、投資する金融商品の取引先に債務不履行等が発生した場合に、損失が生じることがあります。
カントリー・リスク	投資対象国・地域の政治・経済等の不安定化は、基準価額の下落要因です。 投資対象国・地域において、政治・経済情勢の急激な変化や新たな取引規制が導入される場合などには、ファンドが投資する有価証券等の価格が下落したり、新たな投資や投資資金の回収ができなくなる可能性があります。
為替変動リスク	<為替ヘッジあり>為替の変動（円高）が基準価額に与える影響は限定的です。 為替ヘッジ（原則としてフルヘッジ）を行い為替変動リスクの低減に努めますが、為替変動の影響を完全に排除できるとは限りません。また、円金利が為替ヘッジを行う通貨の金利より低い場合、当該通貨と円の金利差相当分のヘッジコストがかかります。 <為替ヘッジなし>為替の変動（円高）は、基準価額の下落要因です。 為替ヘッジを行わないため為替変動の影響を受けることになり、円高方向に変動した場合には外貨建資産の円での資産価値が下落します。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意点

ファンド固有の留意点

- ベンチマークは、今後、他の指数へ変更されることがあります。

投資信託に関する留意点

- ファンドの購入に関しては、クーリングオフ（金融商品取引法第37条の6の規定）制度の適用はありません。
- ファンドにおいて短期間に相当金額の換金資金の手当てを行う場合や市場環境の急激な変化等が生じた場合は、当初期待された価格や数量で有価証券等を売却できないことや取引に時間を要することがあるため、基準価額に影響を及ぼす可能性があります。また、これらの要因等により有価証券等の売却・換金が困難となった場合や、資金の受け渡しに関する障害が発生した場合は、ファンドの換金のお申し込みの受付中止（既にお申し込みを受け付けた場合を含みます。）や換金資金のお支払いの遅延となる可能性があります。
- マザーファンド受益証券に投資する他のペーパーファンドの追加設定・解約等に伴う資金変動などが生じ、マザーファンドにおいて組入 有価証券等の売買が行われた場合などには、組入 有価証券等の価格の変化や売買手数料などの負担がマザーファンドの基準価額に影響を及ぼすことがあります。

■ お申し込みメモ・ファンドの費用

購入単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。 * 分配金の受け取り方法により、「自動けいぞく投資コース」と「一般コース」の2コースがあります。
購入価額	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金の申込受付日の翌営業日の基準価額から、信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として換金の申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時まで（販売会社所定の事務手続きが完了したものを）
換金制限	投資信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金申込には一定の制限を設ける場合があります。
購入・換金 申込受付の中止 および取り消し	取引所などにおける取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申し込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた購入・換金のお申し込みの受け付けを取り消すことがあります。
信託期間	■ 毎月決算型：無期限（設定日：1999年1月7日） ■ 年1回決算型：無期限（設定日：2018年10月5日）
繰上償還	■ 毎月決算型：信託契約の一部解約により、〈為替ヘッジあり〉および〈為替ヘッジなし〉の受益権の総口数の合計が40億口を下回るようになった場合などは、信託期間の途中で償還することがあります。 ■ 年1回決算型：信託契約の一部解約により、〈為替ヘッジあり〉および〈為替ヘッジなし〉の受益権の総口数の合計が40億口を下回るようになった場合などは、信託期間の途中で償還することがあります。
決算日	■ 毎月決算型：毎月23日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日） ■ 年1回決算型：毎年12月23日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日）
収益分配	■ 毎月決算型：毎月の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ■ 年1回決算型：年1回の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 * 「自動けいぞく投資コース」でお申し込みの場合は、分配金は税引後無手数料で再投資されます。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除は適用されません。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額に販売会社が定める 3.30%（税抜3.00%）以内 の率を乗じて得た額
信託財産留保額	換金の申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.30% の率を乗じて得た額

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 （信託報酬）	日々の投資信託財産の純資産総額に 年率1.903%（税抜1.73%） を乗じて得た額とします。運用管理費用（信託報酬）は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、以下の支払時期に投資信託財産中から支払われます。 ■ 毎月決算型：毎計算期末または信託終了時。 ■ 年1回決算型：毎計算期間の最初の6カ月終了日および毎計算期末または信託終了時。
その他の費用・ 手数料	・ 組入・有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用などは、実費を投資信託財産中から支払うものとします。これらの費用は運用状況などによって変動するため、事前に具体的な料率・金額、計算方法および支払時期を記載できません。 ・ 監査費用、目録見書・運用報告書の印刷費用などは、投資信託財産の純資産総額に対して 年率0.11%（税抜0.10%）を上限 として、信託財産中から以下の支払時期に支払うものとします。 ■ 毎月決算型：毎計算期末または信託終了時。 ■ 年1回決算型：毎計算期間の最初の6カ月終了日および毎計算期末または信託終了時。

※上記、ファンドの費用の合計額については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

■ 収益分配に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われるため、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。したがって、分配金の水準のみからファンドの収益率を求めすることはできません。
- 受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないし全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。



インベスコについて

インベスコ・リミテッド（以下、「インベスコ」）は、「素晴らしい投資体験を通じて、人々の人生をより豊かなものにする」ことを会社の存在意義として掲げ、グローバルな運用力を提供する世界有数の独立系資産運用会社です。インベスコは、グローバル市場で培った特色ある運用力を強みとするブランドを傘下に収め、世界中の個人投資家、機関投資家などの顧客の資産運用ニーズに対し、グループの総合力を結集して包括的な解決策を提供しています。インベスコは、世界 25 カ国以上に拠点を置き、ニューヨーク証券取引所に上場しています（証券コード：IVZ）。インベスコに関する詳しい情報は、[ウェブサイト](#)（英語）で入手することができます。

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社について

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社は、「素晴らしい投資体験を通じて、人々の人生をより豊かなものにする」ことを会社の存在意義として掲げ、グローバルな運用力を提供する世界有数の独立系資産運用会社インベスコの日本拠点です。インベスコ・アセット・マネジメント株式会社は、内外の公的年金・企業年金、事業法人、銀行や保険会社など機関投資家を対象に、株式や債券などの伝統的な投資戦略からオルタナティブなど非伝統的な投資戦略まで幅広い商品およびサービスを提供しています。また、銀行・証券会社・保険会社などを通じて個人投資家向けの投資信託およびサービスを提供しています。インベスコ・アセット・マネジメント株式会社に関する詳しい情報は、[ウェブサイト](#)で入手することができます。

その他の留意事項

当資料はインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が設定・運用する投資信託についてお伝えすることのみを目的として作成したプレスリリースであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。

投資信託は、主として国内外の株式や公社債などの値動きのある証券を投資対象とし、投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動などにより投資一単位当たりの価値が変動します。したがって、お客さまのご投資された金額を下回ることもあります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国などが異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては目論見書や契約締結前交付書面をよくご覧いただき内容・リスクを十分ご理解のうえ、ご自身でご判断ください。

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 306 号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
〒106-6114
東京都港区六本木六丁目 10 番 1 号
六本木ヒルズ森タワー 14 階
Telephone 03-6447-3000

20220721-2305120-JP